



2005年度日本語教師研修コース

## 日本語教師のためのOn-Line IT講座

(社)日本語教育学会教師研修委員会は、昨年に引き続き「日本語教師のためのOn-Line IT講座」を実施します。昨年の講座では、海外・国内各地域からのご参加をいただき、各地での様々な取り組みを知る機会にもなりました。今年は、昨年の実施結果を踏まえ、新しい試みを加えて実施いたします。日本語教育におけるIT活用に関心のある方々のご参加をお待ちしております。

なお、この研修は国際交流基金の助成を得て行うものです。

期 間：2006年1月16日～3月24日（最長10週間。各受講者のペースにより短い場合もある。）

講座内容：ワープロ、表計算、ファイル形式の変換とデータの互換性、絵や写真のスキャニングと加工、文字認識(OCR)、デジタルカメラと画像ファイル、インターネットへの接続方法に関する知識、電子メールとメーリングリスト、WWW上での情報収集とその情報の利用方法、基本的なWWWページの作成とサイトの開設、FTP、ソフトの選定と入手、周辺機器を含むハードウェアに関する知識（オプション：音声録音と音声ファイル、デジタルビデオと動画ファイル）

前回の講座のHPは現在もアクセス可能です。講座内容がチェックできますから応募時の参考になさってください。

<http://tell.fll.purdue.edu/hatasa/kurosio/NihongoIT2005.html>

講 師：畑佐一味（米国 パデュー大学教授）

使用言語：日本語

使用テキスト：『日本語教師のためのITリテラシー入門』畑佐一味 くろしお出版 ¥1,800+税

できればこのテキストの内容を確かめたいうへでお申し込みください。

テキストは受講者自身で購入してください。

参加条件：使用するパソコンがインターネットに接続していること。日本語環境が備わっていること。オペレーティング・システムの基本操作ができることを前提とします。

OS：Windows2000 / XP, MacはOS9以降。

使用ソフト：MS-OFFICE2000以降を基本とする。

講座の進め方及び修了認定：

(1) 進め方：講師と受講者及び受講者間のやりとりは掲示板等により文字ベースで行う。基本的に1週間に1課のペースで進める。練習問題をした後、各自作成したものを添付書類で提出する。

(2) 修了認定：修了の認定については、課されたタスクを達成したかどうかを確認して修了を認定します。具体的には受講者の作成したファイルやwebページにより確認します。

定 員：15～20名

受講料：30,000円

応募方法：受講申込書に記入し、メールで11月30日までに申し込んでください。受講申込書は学会HPよりダウンロードできます。「11.自己診断テスト」の設問は、下記URLをご覧ください。

<http://tell.fll.purdue.edu/hatasa/kurosio/selftest-j.html>

メールの件名には『「On-Line IT講座」募集』と明記してください。12月20日までに参加の可否を連絡します。

受講申し込みフォームを請求する場合も同じアドレス宛に同じタイトルでご請求ください。